

入 札 説 明 書

地方独立行政法人広島県立病院機構県立二葉の里病院
(広島市東区二葉の里 3-1-36)
TEL:082-262-1171 FAX:082-262-1499

業務名	県立二葉の里病院リネン業務			履行期間	令和8年4月1日 ～ 令和11年3月31日	履行場所	広島市東区二葉の里 3-1-36 県立二葉の里病院
入札参加資格確認申請書提出期限	令和8年3月10日（火） 午後5時	仕様書等に対する質問書提出期限	令和8年3月12日（木） 午後5時	入札日時	令和8年3月23日（月） 午前10時	入札場所	広島市東区二葉の里 3-1-36 県立二葉の里病院 大会議室
注 意 事 項						契 約 事 項	
<p>1 入札参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について</p> <p>(1) 入札参加希望者は、公告で定める入札参加資格要件に応じ、誓約書のほか次に掲げる必要な書類を申請書に添付しなければならない。</p> <p>ア 一般社団法人日本病院寝具協会の会員であることを証明する書類の写し</p> <p>イ 一般財団法人医療関連サービス振興会発行の「医療関連サービスマーク認定証書」の写し</p> <p>ウ リネン業務の受託実績については発注者の発行した、「委託業務履行証明書」</p> <p>エ 委託・役務業務資格者名簿で県内に本店・営業所の有無が確認できない場合は、会社概要等</p> <p>オ 直近一年間の社会保険・労働保険料納付書の写し等</p> <p>(2) 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、入札参加希望者の負担とする。</p> <p>(3) 申請書等に虚偽の記載をした者については、取引停止措置を行うことがある。</p> <p>(4) 申請書等の提出は、持参又は郵便等による。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）</p> <p>2 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について</p> <p>(1) 仕様書等に対する質問がある場合は、上記仕様書等に対する質問書提出期限までに、書面により、持参、郵便等又は電子メールにて提出すること。</p> <p>3 入札について</p> <p>(1) 次に該当する場合は、その入札は無効とする。</p> <p>ア 入札に参加する者に必要な資格のない者が入札したとき。</p> <p>イ 入札を取り消すことができる制限行為能力者の意思表示であるとき。</p> <p>ウ 契約担当職員において定めた入札に関する条件に違反したとき。</p> <p>エ 入札者が二以上の入札をしたとき。</p> <p>オ 他人の代理人を兼ね、又は2人以上を代理して入札したとき。</p> <p>カ 入札者が連合して入札したとき、その他入札に関して不正の行為があったとき。</p>						<p>1 地方独立行政法人広島県立病院機構会計規程及び地方独立行政法人広島県立病院機構契約規程に基づき執行する。</p> <p>2 入札保証金</p> <p>□有 ■無</p> <p>3 契約保証金</p> <p>公告に定めるとおり</p> <p>・平成19年10月1日以降に「20I 衣類・生活用品」又は「21A クリーニング」の業務で契約解除され、その後当該種業務の履行実績がない者 有</p> <p>・上記以外の者 無</p> <p>4 地方自治法第234条の3の規定に基づく長期継続契約 ■適用 □適用なし</p>	
						添 付 書 類	
						<p>■ 公告の写し</p> <p>■ 入札参加資格確認申請書の様式</p> <p>■ 誓約書の様式</p> <p>■ 入札書の様式</p> <p>■ 委任状の様式</p> <p>■ 契約書（案）</p> <p>■ 仕様書</p> <p>■ 仕様書等に対する質問書の様式</p> <p>■ その他〔入札辞退書〕</p>	
<p>キ 必要な記載事項を確認できない入札をしたとき。</p> <p>ク 再度の入札をした場合においてその入札が一であるとき。</p> <p>ケ 入札に際しての注意事項に違反した入札をしたとき。</p> <p>(2) 落札者がいないときは再度の入札をする。ただし、無効な入札をした者は、再度の入札に参加することができない。</p> <p>(3) 再度の入札は5回を超えないものとする。</p> <p>(4) 入札執行について</p> <p>ア 代理人が入札する場合には、入札前にその代理権を証する書面（以下「委任状」という。）を提出しなければならない。ただし、有効期間の記載のある委任状をあらかじめ提出し、当該有効期間が入札の時期を含む場合は除く。</p> <p>イ 入札執行中における入札辞退は、入札辞退届又はその旨を記載した入札書を、入札執行者に直接提出すること。</p> <p>ウ 入札執行中は、入札執行者が特に必要と認めた場合を除くほか入札室の出入を禁じる。</p> <p>エ 入札執行中は、入札者の私語、放言等を禁じる。</p> <p>オ 入札室には、入札に必要な者以外は入室してはならない。</p> <p>4 契約書について</p> <p>(1) 落札者は、契約責任者から交付された契約書に記名押印し、落札通知を受けた日から5日（広島県の休日を定める条例（平成元年広島県条例第2号）第1条第1項に規定する県の休日を除く。）以内に契約責任者に提出しなければならない。ただし、やむを得ない場合は、この限りではない。</p> <p>(2) 契約書は2通作成し、各自その1通を保有するものとする。</p> <p>(3) 契約書において、契約の相手方が課税事業者の場合、契約金額に併せて当該取引に係る消費税及び地方消費税を明示するので、落札決定後、落札者は課税事業者又は免税事業者である旨（予定を含む。）について直ちに届け出ること。</p> <p>5 その他</p> <p>落札者は、契約責任者が必要と認める場合、一般競争入札事務処理要領に規定する別記様式第4号の2（経費内訳書）の作成及び別記様式第4号の3（労働関係法令等の遵守義務に係る確認調査票）による調査が（再委託を行う場合は再委託先を含む。）に協力しなければならない。</p>							